

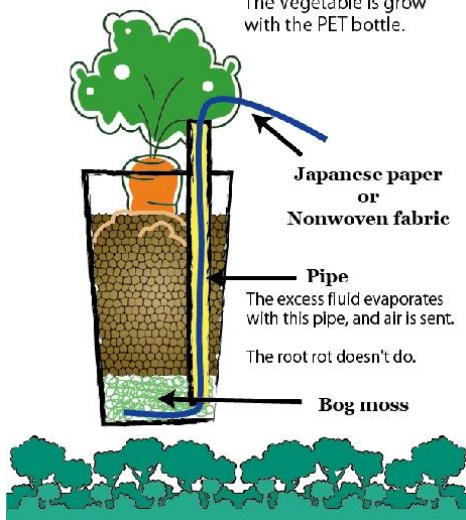
ベジボトルをつくろう！



みどりりゅう
緑流生活
A Midori style is good living
for people and the planet.

Vegetable Bottle ベジボトル

The Vegetable is grow
with the PET bottle.



ベジボトルとは、ペットボトルを利用した家庭菜園です。

どこの家庭でもひとつやふたつ転がっているペットボトルを使うので、いつでも手軽に取り組みます。ペットボトルはプランターほど大きくないので、土が少しですむし、持ち運ぶのも簡単にできます。また底に穴があいてないので、受け皿もいらず、おしゃれな紙袋に入れて窓辺にぶら下げておくこともできます。

このベジボトルを考えたのは、一宮市在住の都市環境プランナーの谷口庄一さんです。谷口さんは、循環型環境都市（都市の廃棄物を循環して再利用するとともに、都市の緑化等、自然活力を取り込んだ街づくり）についての様々な研究やコンサルタントをされていて、その一つとして、資源ごみとして収集されながらも十分にリサイクルされているとはいえないペットボトルを利用し、少しでも家庭で緑を育て、生命というものに触れられるベジボトルを考案しました。このベジボトルを去年秋に開催されたCOP10の交流ブースに出展したところ、その独創性とかわいらしさでたいへん人気

となり、中日新聞にも取り上げられました。

とはいえ、ベジボトルに野菜を植えたからと言って、なんでもうまく育つわけではありません。植物も生き物です。植えた植物の様子を見ながら、水をやりたり日に当てたりと世話をすることで、元気に育っていくのです。

この講座では、ベジボトルをつくるワークショップとともに、谷口さんから、都市環境プランナーとして、生物や環境についてのお話もしていただきます。



◆いちのみや大学講座「ベジボトルをつくろう！」

- ・日時： 2月19日(土)午後14:00～15:30(要予約)(受付開始13:30～)
- ・会費： 1000円(お茶代、材料費、会場費、講師代等) ・定員：20名
- ・場所： ちゃらん家
一宮市本町2丁目4-3 (tel 0586-24-2301)
JR一宮駅、名鉄一宮駅から東へ徒歩7分
- ・持ち物： 500mlのペットボトル 必要なら軍手
- ・申し込み：ホームページから <http://ichinomiyadaigaku.com/>
インターネットをご利用でない方は、メールまたは、
電話・FAX(0586-72-5445)(平日9～17時)にてお申し込みください。
- ・申し込み締切： 2月18日(金)午後5時まで。キャンセルの場合も同様。

※お問い合わせは、

有限会社人の森気付け いちのみや大学事務局 TEL:0586-72-5445
メール: info@ichinomiyadaigaku.com までお願いします。



いちのみや大学ってどんなもの？

◆いちのみや大学とは

いちのみや大学は、学校教育法上で定められた正規の大学ではありません。

一宮の街をまるごとキャンパスにして、自分たちで生涯学習の場をつくらうという市民による活動団体です。

いちのみや大学の講座は、地域の人たちから講師を発掘することから始まります。

一宮市は、古くは尾張の国一宮として栄え、近代は繊維の街として、ガチャマンと呼ばれおおいに沸いた時代もありました。古墳・城跡などの歴史的な遺跡や伝統的な祭り、また喫茶店のモーニングサービス、七夕祭りなど、さまざまなカルチャーが存在します。

人口も38万人となり、一宮には様々な知識や技術を持った人たちがいると思います。そうした市民を発掘し、市内の様々な場所で、市民が受講料を払って授業を受けようという仕組みです。

そして地域の人に講師をお願いすることにより、地域を活性化し、受講者と講師との間に新しい繋がりが生まれることを期待しています。

いちのみや大学はどなたでも参加できますので、どうぞお気軽にご参加ください。

◆参加方法

① いちのみや大学のホームページ <http://ichinomiya-daigaku.com/> からの申し込み

学生登録のページで学生登録(受講者登録)をしておく(無料)、その後、各講座情報のページにおいてログインし、受講したい講座に受講の申し込みをします。

② インターネット環境がない、もしくは不慣れな場合

電話/fax 0586-72-5445(平日 10時から17時)

メール info@ichinomiya-daigaku.com でも受付しています。

※受講料は講師謝金や会場費などの必要な経費を考慮して講座ごとに決定しています。それぞれの講座情報をご確認ください。

◆これまでの講座

- ・芸術学部 デジタルカメラ入門・一眼レフカメラ講座(会場:つくる。)
バイオリンの魅力を探る・アフリカのとんぼ玉・織部亭亭主のお話(会場:織部亭)
野の花の大島八重子さんのお話とシャンソン(会場:野の花)
西アフリカの音楽～太古の響きジェンベの音色(会場:スポ文)
後藤泰洋&大島誠二 現代アートを語る(会場:織部亭)
ジャズピアニスト、ナタリー成田のアフタヌーン・ミュージックカフェ(会場:織部亭)
- ・社会福祉学部 一宮のホームレス支援とその現場(会場:アバンセ)(2010 梅が枝公園休憩所)
- ・国際学部 イングランドのパブ文化(会場:本町)
ネパール料理ってどんなもの?(会場:カレーナンハウス)
- ・歴史学部 江戸時代の一宮の村社会(会場:スポ文)
のこぎり屋根の織物工場見学と玉の井散策(会場:葛利毛織)
妙興寺を体感する(会場:妙興寺)
美濃路・起宿と湊屋(会場:湊屋)
尾西繊維協会ビル探訪(尾西繊維協会ビル)
- ・理学部 ブラネタリウムのおもしろさを知ろう!(一宮地域文化ひろばプラネタリウム館)
- ・家政部 日本茶で遊ぶ～茶歌舞伎体験(会場:湊屋)
おからで味噌をつくる(会場:馬宿)



◆いちのみや大学のちらしを置かせてもらっている所

織部亭、野の花、さかな、フリークル、シャンティ、市役所(含木曾川、尾西)、ちゃらん家、市民活動支援センター

いちのみや大学事務局(有限会社人の森内)

一宮市夫和町宮地花池字中道4 ~~テートメゾン~~ 103号

tel/fax:0586-72-5445 mail: info@ichinomiya-daigaku.com